

常任委員会報告

6月15日の本会議において、各常任委員会に付託された議案審査は、慎重な審査の結果、全議案について可決した。

総務常任委員会（6月19日）

質問 議案第35号小城市税条例等の一部を改正する条例について、たばこ税の税率について、第1条で5,262円が5,692円と430円上がる。第3条では430円、第4条では430円と3段階において1,290円上がるが税収としてどのように反映されるのか国からは示されているのか。また、税率を単純計算すれば24・5%で4分の1税収が上がるのか。

答弁 国からは税率改正に伴うたばこ税の増収の見込みについて、特に示されていない。出荷本数では平成20年度が7,700万本、平成29年度が5,500万本と28%の減少。たばこ税の税率が約2倍に上がっても、出荷本数が減少し、税率の改正で現状の税収（2億7,200万円）が確保できればと思っている。



▲禁煙率が上昇し、売上げ減少のたばこ

文教厚生常任委員会（6月21日）

質問 議案第37号小城市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例で、職員について「5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者」とは、連続・非連続は関係あるか。市外での経験は適用可能か。またその経歴の確認はどのように取るのか。

答弁 5年以上の経験は連続ということではなく、市外の経験年数も含む。実務をされた証明書を取って確認したい。

質問 議案第39号平成30年度小城市一般会計補正予算（第1号）の小学校施設改善事業について、桜岡小学校と牛津小学校の特別支援教室の空調設備を天井吊り型で実施するというのだが、来年小学校の空調の大規模な導入が行われるが、あえて輻射式を導入しない理由は。

答弁 今回補正分の空調については、従来式のものをつけて子ども達の健康を確保していきたい。

来年新たな、輻射式等も含めて提案があれば、既存の分についても反映させていきたい。



▲現在使用されている空調設備（牛津小）

産業建設常任委員会（6月20日）

質問 議案第39号小城市一般会計補正予算（第1号）のうち、国土調査費の具体的説明と差異が生じた理由。

答弁 国道203号線の歩道改良工事が国で計画されており、長神田交差点付近が現状と字図とのずれがあり、国土交通省が用地買収に支障を来すとのことで、今回、県と合わせて字図の修正を行う予定。誤差が生じたのは、国土調査と圃場整備時の間違いであり、双方の接点部分のズレということとで認識している。

質問 同補正予算で、農業排水施設維持管理費の財源組替で、三日月東部排水機敷地の使用とのことだが、今回計上された経緯と財源組替の理由は。

答弁 現在、三日月東部の水路整備事業を行っており、現場事務所としてこの場所の一部を貸付している。この事業が繰り越し、30年度にも発生するので今回計上した。また、現時点で補正が発生していないので財源組替を行った。



▲歩道改良が計画されている長神田交差点付近